

広報 No.82



県立三好病院

平成 23 年 5 月・6 月号

今月の特集：胆石症について



内科外来

スタッフです！



～県立病院事業基本理念～

県民に支えられた病院として県民医療の最後の砦となる

発行 徳島県立三好病院 広報委員会

〒778-8503 徳島県三好市池田町シマ 815-2

TEL 0883-72-1131 FAX 0883-72-6910

HP <http://www.tph.gr.jp/~miyoshi/>

胆石症（胆のう結石症・総胆管結石症）

消化器内科 武市 和憲

1. 胆石症とは？

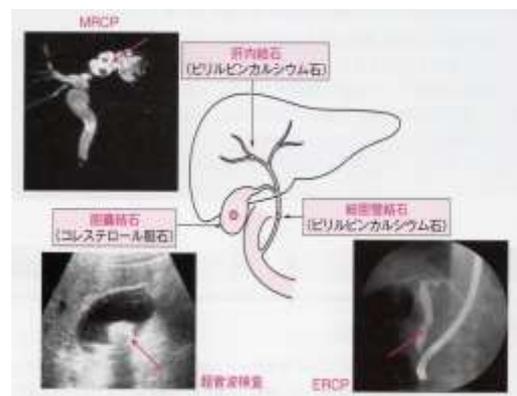
胆石とは胆汁成分が固まってできた固形物のことで、これによって生じる病態が胆石症です。胆石症は胆石のできる場所により、胆のう結石症、総胆管結石症、肝内結石症に分類されます。総胆管結石症には、はじめから総胆管内で結石ができる場合と、胆のうから総胆管内に石が落ちてくる場合があります。



2. 胆石はどうしてできるのか？

胆石はその成分によって、コレステロール胆石と色素胆石に分類されます。

コレステロール胆石はコレステロールを主成分とした胆石で、胆のうに多くできます。コレステロールは通常は水に溶けない物質ですが、胆汁中では「ミセル」（油の周りに洗剤がついて溶けているような状態）となって溶けています。胆汁の中のコレステロールの濃度が高いときや、胆のうの収縮する機能が低下したときに、コレステロールが結晶となり、最終的にコレステロール結石となると考えられています。欧米ではコレステロール結石ができやすい人として、Forty（40歳代）、Female（女性）、Fatty（肥満）、Fair（白人）、Fecund（多産婦）「5F」が知られています。また脂肪の代謝に異常の人、妊娠、急激なダイエット、胃切除手術後なども、ステロール胆石の発生に関連のあることがわかっています。色素胆石の中で最も多いビリルビンカルシウム細菌感染により、水に溶けにくいカルシウム塩がこれが徐々に大きくなってできると考えられています（図1）。

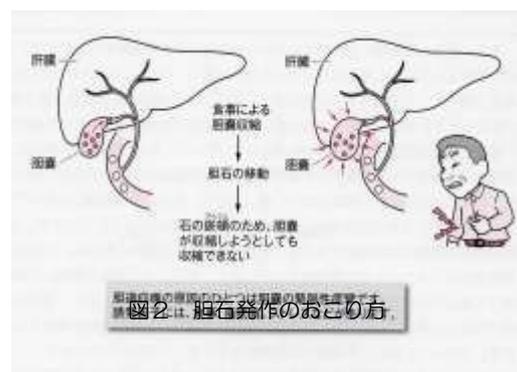


の
ある
コレ
い
ま
石は、
き、
す

図1 胆石ができる場所とその分類

3. 症状は？

胆のう結石に関連して起こる腹痛は「胆石発作」と呼ばれます。これは食後、特に脂肪食（油もの）を食べた後に起こることが多く、痛みの部位は、みぞから右上腹部で、背中や右肩が痛くなることもあり痛みの強さはまちまちで、2~3時間で治ってしまうこともあるのも胆石発作の特徴です（図2）。みぞおちが場合は胃が悪いと勘違いする人も多いようです。痛外にも発熱と黄疸が出ることがあり、上腹部の痛み、黄疸がそろったときには、急性胆管炎を併発していることが疑われます。急性胆管炎を起こすと、敗血症（細



お
ち
ます。
こ
と
痛
む
み
以
発
熱、
る
こ
菌
が

図2 胆石発作のおこり方

体中に回ること)の状態となり、ショック(血圧が下がる)、意識障害(もうろうとなったり、意味不明のことをしゃべったりする)などの症状が出る場合があります。このときには生命に関わる危険な状態ですので、緊急に治療をする必要があります。胆のう結石があるからと言って、必ず痛みが出るとは限りません。約半数程度には症状がないとされています。

4. 診断に必要な検査は？



胆のう結石は超音波検査で診断できます。総胆管結石は、超音波検査では診断困難な場合があり、コンピューター断層撮影(CT)やMRCP[磁気共鳴画像(MRI)を使用した特殊検査]、内視鏡的逆行性胆道膵管造影(ERCP)といった検査で診断することができます。

5. 治療は？

胆のう結石については、症状のある人は胆のう摘出術などの治療が必要になりますが、無症状の人は基本的には手術を受ける必要はありません。その理由として、症状のない人を治療せずに観察した場合、症状をおこす人がきわめて少ない(2~4%/年)ことがあげられます。しかし将来的に痛みを発症する危険性は、①結石の数、②結石の大きさ、③年齢、などにより異なります。小さな胆のう結石をたくさん持っている人や胆のう管(胆のうと胆管をつなぐ管)に胆石が詰まっている人、胆のうの働きが失われている人、若年者などは将来的に痛みを起こす危険性が高いといわれています。なお、コレステロール胆石は、レントゲン写真で写らず、15mm未満の小さなもので、胆のうの働きが正常であれば、薬で溶ける場合があります。ただ薬の効果を評価するには半年~1年は必要とされており、少なくともその期間は薬を飲み続ける必要があります、やめると再発する場合があります。

逆に、総胆管結石については、いずれは総胆管の出口に詰まることによって先に述べた急性胆管炎(腹痛、発熱、黄疸、ショック、意識障害など)の症状が出るため、無症状の人でも積極的に治療(内視鏡的総胆管結石摘出術)を行うことがすすめられています。高齢者では症状がはっきりしないこともあり、急に重症化しますので早急に治療を行うことが重要です。内視鏡で十二指腸の総胆管の出口を開いて結石を取り出すか(図3)、チューブを挿入し胆汁を外へ出すことにより症状は劇的に改善します。

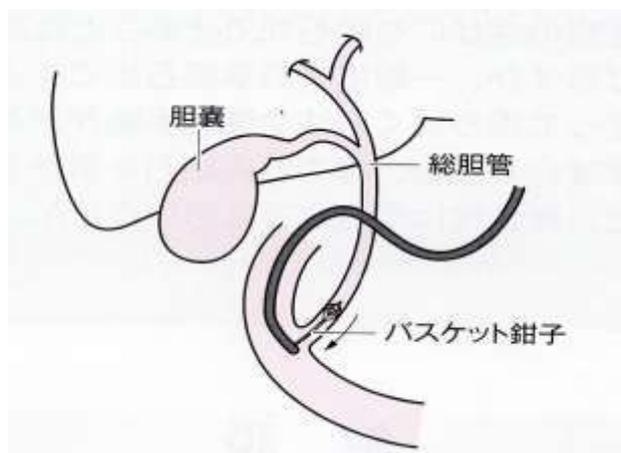


図3 内視鏡的総胆管結石摘出術

(出典：胆石症ガイドブック 編集：日本消化器病学会)

新任医師紹介

1. 田村 克也
2. 循環器内科
3. アマチュアバンドをしていました。パートはベースです。
4. 和食
5. 病気でつらい思いをすることがなくなるように医療を提供してゆきたいと思います。

1. 安藤 勤
2. 外科
3. 自転車
4. 魚
5. 15年ぶりに帰ってきました。少し歳をとってしまいましたが宜しくお願いします。

1. 奥村 宇信
2. 循環器内科
3. マラソン(最近、体力が落ちているので始めたいと思っています)
4. 和食、時々焼肉
5. 私と一緒にメタボリックをなくしましょう!

1. 庄野 健児
2. 脳神経外科
3. ジョギング
4. 何でも食べます
5. 宜しくお願いします。



1.氏名 2.診療科 3.趣味・特技 4.好きな食べ物 5.抱負

《ボランティアを募集しています》

人の役に立ちたいと思っている方、人と人とのふれあいを持ちたいと思っている方、患者さんと病院を結ぶ架け橋として、あなたのその優しさを求めています。

☆ 活動内容・・・外来の案内(受付・受診・検査)、車椅子等の介助、診察申込書等の代筆、タオルの整理、庭園の清掃等

ボランティア活動に参加したいとご希望のある方は、下記までご連絡下さい。

徳島県立三好病院 ボランティア担当 電話 0883-72-1131 (290)

御意見・御要望がございましたら、ホームページ、または院内御意見箱までお願いします。

広報バックナンバーはホームページにて御覧になれます。

